

とやま市 農政だより

第 36 号

令和 3 年 3 月 24 日 発行

編 集 発 行

とやま市農政だより編集委員会
富山市新桜町 7 番 38 号
TEL 076-443-2080
農 家 戸 数 … 6,570 戸



常西合口用水（富山市 中番 地内）

じょうさいごうくちようすい

常西合口用水が「世界かんがい施設遺産」に登録されました！

市内の東部を流れ、常願寺川左岸（西側）の農地 3,300ha を潤してきた常西合口用水が令和 2 年 1 2 月 8 日に「世界かんがい施設遺産」に登録されました。県内では初の登録となります。

常西合口用水は、かつて氾濫を繰り返していた常願寺川の治水計画の一つとして 12ヶ所あった常願寺川からの取水口を 1 つにまとめる（合口化）ため、常願寺川に並行して延長 12km にわたって新たに造られたもので、明治 26 年に誕生しました。このような工法は当時としては先進的な構想であり、大規模な合口化は全国初の試みでした。

現在でも現場には、明治時代に造られた「新庄の赤門」、過去の大洪水で上流から流れ着いた「大転石」、洪水対策として佐々成正が指揮を執り造らせた「佐々堤」など先人達の知恵や苦勞が偲ばれる施設が残っています。

●世界かんがい施設遺産とは、

目 的：かんがいの歴史・発展を明らかにし、理解醸成と施設の持続的な活用、維持管理に関する意識向上を図る。

登録対象：築造から 100 年以上経過したもので、農業の画期的な発展に貢献したものの構想、設計、施工等が当時としては先進的なもの等歴史的、技術的、社会的に価値のある施設。

登録数：世界 15 ヶ国 105 施設（うち国内 42 施設）

令和3年度 富山市農林水産部の主な事業

農政企画課

○スマート農林水産業事業

- (1) スマート農業（畑作）
市が特産化を目指すエゴマ栽培において、ロボット、AI、ICT技術等の先端技術を活用した「スマート農業（畑作）」を導入し、農作業の省力化や効率化などを実証しています。今後、実証結果を踏まえた普及啓発活動を行うほか、他地域・他作物への展開を支援していきます。
- (2) スマート農業（果樹）
市の特産品である呉羽梨栽培において、ロボット、AI、ICT技術等の先端技術を活用した「スマート農業（果樹）」を導入し、果樹栽培作業の省力化や効率化などを実証します。今後、実証結果を踏まえた普及啓発活動を行うほか、他地域・他作物への展開を支援していきます。
- (3) スマート水産業
水橋地区のホタルイカ定置網漁において、ロボット、AI、ICT技術等の先端技術を活用した「スマート水産業」を導入し、環境情報の収集や漁獲量などを把握することで、省力化や効率化などを実証します。今後、実証結果を踏まえた普及啓発活動を行うほか、他地域・他魚種への展開を支援していきます。

○農林水産物プロモーション推進事業

新型コロナウイルス感染症の影響で需要の落ち込んだ農林水産物の生産者を支援するため、都内においてフェアを開催するほか、商談会などに出席することで、市内産農林水産物の知名度向上や販路拡大を図ります。

○富山で農林水産業事業

新たな担い手を確保するため、関東甲信越の農林水産業系学部がある大学等を訪問し、富山市の農林水産行政を説明するとともに、総合的に住みやすい富山市をPRします。また、県外で開催される就農希望者向けイベントに市内農業者と共に出席し、就農につながる機会を創出します。さらに、農林水産業関連法人に雇用求人情報やインターンシップ情報を確認し、マッチングも行います。

○6次産業化ステップアップ支援事業

農業所得の拡大を図るため、農業者自らが農産物の加工・販売に取り組む際に必要な加工機器の導入等に対し、補助金を交付するほか、国の制度や6次産業化に既に取り組んだ方の事例を紹介するセミナーを開催します。

- ・6次産業化支援事業補助金 補助金額 300千円/農業経営体（事業費600千円 補助率1/2）

○農福連携推進事業

農福連携に取り組み、障害者の働く場の確保や社会参画の実現等を実施する農業者や社会福祉法人等を支援します。

- ・農福連携マッチング
- ・農福連携セミナーの開催

○農業法人育成事業

経営管理能力や対外信用力の向上等を通して農業経営の発展・強化を図るため、個別経営体の法人化を支援します。

- 補助金額 225千円（事業費300千円 補助率3/4）

○若い農業者育成活動促進事業

子供たちの農業に対する関心を高めるために、子供たちの農業体験活動を支援するとともに、新規就農の促進を図るため、就農前の研修や就農開始直後の農業経営を支援します。

- ・未来の担い手育成支援事業補助金（集落営農組織等が実施する子供たちの農業体験への支援）50千円/団体
- ・就農準備研修事業補助金（新規就農希望者への研修支援（研修先謝金等））378千円/人
- ・農業次世代人材投資資金（新規就農者への経営開始直後の経営支援）1,500千円/人
- ・経営継承・発展等支援事業（地域の担い手となる後継者への支援）1,000千円/人

○農地利用集積事業

農地中間管理機構への農地の貸し付けに伴って離農又は経営転換した農業者や、農地中間管理機構にまわって農地の貸し付けを行った地域に対して協力金を交付します。

- ・経営転換協力金（※新規貸付面積のみ対象） 交付単価 15千円/10a（上限500千円）
- ・地域集積協力金 交付単価 5～28千円/10a

※交付単価は予定額であり、変更となる場合があります。

○「目指せ担い手」農地集積促進事業

担い手への農地集積を促進するため、農地中間管理機構を通じて農地を借り入れた担い手に対して、補助金を交付します。

- 利用権設定期間 5年以上10年未満 交付単価 5千円/10a
- 10年以上 交付単価 10千円/10a

※過去に利用権が設定された農地や農業法人がその法人の構成員から借り受けた農地は対象外です。

農業水産課

○地域農産物生産支援事業

①担い手拡大事業

団地化や土地利用集積の取組を支援します。

- ・対象作物：麦、大豆、そば
- ・面積要件：団地化2ha以上、土地利用集積3ha以上
- ・助成単価：2,000円以内/10a

②新規需要米等水田フル活用支援事業

- ・対象作物：米（備蓄米、輸出用米）
- ・助成単価：2,000円以内/10a

○強い農業・担い手づくり総合支援交付金

人・農地プランに位置づけられた中心経営体（認定農業者等）が融資を受けて機械等の導入を行う場合に、事業費の3/10を支援します。ポイントの高い地区から国により採択されます。

○薬用植物生産推進事業

薬用植物を新たな特産物として生産拡大を図るため、販売目的で薬用植物の栽培に取り組む農業者等を支援します。

- ・対象作物：医薬品、健康食品の原料として栽培されたシャクヤク、トウキ、オタネニンジン、エゴマ、黒ゴマ等

- ・交付単価：新規・拡大分 30,000円以内/10a（単年度で収穫できない品目）
- 継続分 10,000円以内/10a

※契約栽培で管理料が支払われている場合や単年度で収穫できる品目については、新規・拡大分であっても交付単価は10,000円以内/10aとなります。

○とやまの園芸産地グレードアップ事業

新・とやまの園芸産地ビジョン策定産地を対象に、施設園芸、加工用・契約栽培及び県推進品目の生産拡大に要する農業用機械、施設等の条件整備を支援します。

- ・補助率：1/2（県1/3、市1/6）

- ・標準事業費：①園芸生産拡大事業 18,000千円
- ②新技術導入支援事業 18,000千円
- ③チューリップ等切り花生産活性化事業 15,000千円
- ④薬用作物機械化支援事業 6,000千円
- ⑤青年農業者（50歳未満）が①、②、③に取り組む場合 1,500千円

○1億円産地づくり条件整備事業

1億円産地づくり加速化計画が策定された農協等管内の農協、農業法人、生産出荷組織（農業者3戸以上）等を対象に、農業用機械、施設等の条件整備を支援します。

- ・補助率：1/2（県1/3、市1/6）
- ・標準事業費：15,000千円

○環境保全型農業直接支払交付金

環境保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者団体に対して支援します。

・交付単価：

化学肥料、化学合成農薬を5割以上低減し、カバークロップを作付け 6,000円以内/10a

化学肥料、化学合成農薬を5割以上低減し、堆肥を施用 4,400円以内/10a

有機農業 12,000円以内/10a

（うち、土壌診断を実施し堆肥の施用やカバークロップ等の炭素貯留効果の高い有機農業を実施した場合） 14,000円以内/10a

など

○果樹産地監視カメラ等導入支援事業

果樹産地において、監視カメラ等を設置する費用に対して支援します。

・補助対象経費及び補助率：

監視カメラ等の設置経費 要した費用の1/2以内（10万円/台以内、台数に制限有り）

看板等の設置経費 要した費用の1/2以内（2万円/枚以内、枚数に制限有り）

※事業を要望するにあたっては、事前に農協や県農林振興センター等と相談いただき、毎年8月に行う要望調査時にご回答ください。事業に関するご相談は随時お受けしています。

森林政策課

○とやま森の四季彩フォト大賞開催事業

とやまの森林、里山、農山村の人々の暮らしなどの写真を通して、富山市の自然の豊かさや魅力を市内外に発信することを目的に「とやま森の四季彩フォト大賞」をトリエンナーレ方式（3年に1度）で開催しています。

— 第9回とやま森の四季彩フォト大賞 —	
応募期間	令和4年9月16日～令和4年10月31日
各部門	森の風景・暮らし部門（風景、人々の暮らし、生き物など）
	一般の部 : 大賞、準大賞各1点、四季彩賞8点
	高校生の部・ジュニアの部 : 大賞各部1点、奨励賞各部2点
	ファミリースナップ部門（家族、友人などとの楽しいスナップ）
	: 最優秀賞1点、優秀賞3点

○里山再生整備事業

手入れが行き届かず、荒れてしまった里山の広葉樹や竹林を集落単位で整備する取り組みを支援します。

森林組合等が広葉樹や竹林を伐採しますので、伐採後に生えてくる竹の伐採や下草刈り等、地域住民が行う簡単な維持管理作業に対し、補助金を交付します。

補助金額	50千円～150千円/地区
------	---------------

○有害鳥獣捕獲隊員育成事業

有害鳥獣捕獲隊員育成のため、銃・わな免許取得者や、農作業被害を減らすためにわな免許を取得する農業者に対し、狩猟免許取得費用の一部を支援します。

狩猟者（狩猟登録する者）の場合	銃免許 : 補助額 46千円
	わな免許 : 補助額 10千円
農業者（狩猟登録しない者）の場合	わな免許 : 補助額 10千円

○侵入防止柵設置事業

イノシシ、カラス等の有害鳥獣による農作物被害を防止するため、電気柵やつや消し黒ワイヤー等の整備を行う原則3戸以上の集落や生産組合に対し、助成を行います。

項目	条件	補助率
国庫補助事業	・すでに有害鳥獣による被害があった地域 ・導入にかかる諸費用等が農作物被害額を超えないこと 等	部材費 100%
市単独事業	・国事業の対象とならなかった地域 等	部材費 市1/2 ※

※市単独事業の場合・・・自己負担金について農業共済組合による補助もあります。

○サル追払い対策支援事業

ニホンザルによる農作物被害等が発生している地域において、集落や自治振興会などの地域団体で実施するニホンザルの追払い活動に対し、電動エアガン等機材の購入費用の一部を支援します。

補助金額	購入費用の1/2（上限：100千円）
------	--------------------

なお、事業の詳細は、所管課にお問い合わせください。

富山市役所（本庁）

農政企画課 TEL 443-2080
TEL 443-2081

農業水産課 TEL 443-2083
森林政策課 TEL 443-2019

農林水産物プロモーション

農林水産業所得の増大や、市内産農林水産物の知名度向上を目指して、農林水産物のプロモーションを推進しています。フェアへの参加者等については、随時募集しています。詳細につきましては、農政企画課までお問い合わせください。

(1) 富山市農林水産物ワンウィークジャックフェアの開催

首都圏の飲食店等で、市内産の農林水産物を1週間集中的に提供し、その後の販路につなげる「富山市農林水産物ワンウィークジャックフェア」を都内において開催します。

このイベントは、朝どれの新鮮な野菜、水産物などを飛行機により1時間程度で送るほか、高速バスの空きスペースを活用し、他の輸送手段に比べて安価に送るなど、輸送手段及び販路に強みを持つ事業者と連携して行います。

オープニングセレモニーでは市内産農林水産物の販促イベントを実施するとともに、本フェアのPRを行います。

(2) アグリフードEXPO

ブース出展し、生産者による市内産農産物のPRを行うとともに、販路拡大につながるようバイヤーと商談します。

【問い合わせ先】 農政企画課 TEL 443-2080

富山で農林水産業

農林水産業は、従事者が年々減少するとともに、高齢化などによる担い手不足が顕著となっています。このことから、関東甲信越の大学生や農林水産業に関心のある若者、富山出身者を主なターゲットに、富山市での農林水産業の魅力、さらには総合的に住みやすい富山市をPRするとともに、雇用のマッチングを行い、次世代を担う若い担い手を確保します。

求職者と求人者とのマッチング

市内の農林水産業関連法人等に雇用求人情報を確認するとともに、農林水産業界への就職希望者を幅広く募集し、就職やインターンシップのマッチングをするなどの支援を行っています。

雇用求人情報・インターンシップ情報は、富山市役所ホームページ内に掲載しています。求人情報の掲載及びインターンシップの受け入れについて興味がある方は、随時受け付けていますので、下記担当までお問い合わせください。

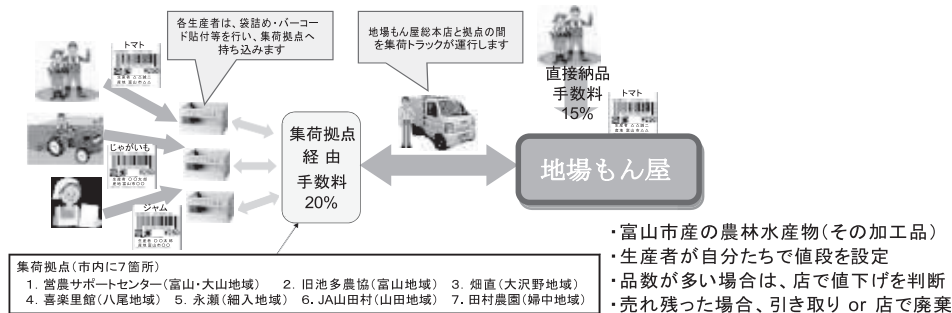


【問い合わせ先】 農政企画課 TEL 443-2080

地場もん屋

平成22年10月から、『地場もん屋』を富山市中心部の総曲輪通りに設置し、富山市産農林産物のアンテナショップとして、地元農林産物の情報発信と販売促進を図っております。また、市内に7箇所の集荷拠点（①営農サポートセンター、②旧池多農協、③畑直、④喜楽里館、⑤永瀬、⑥JA山田村、⑦田村農園）を設置しており、地場もん屋に行かなくても、出荷が可能となっております。

集荷販売方法



「地場もん屋」の様子

農業者の皆さんの所得増大に向けて、農産物や加工品等の出荷先の1つとして、地場もん屋への出品もご検討ください。

出荷を希望する方は下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】 農政企画課 TEL 443-2080

とやまアグリ女子

農業分野においても男女共同参画や女性の活躍推進が進められており、国においては「農業女子プロジェクト」として女性農業者同士のネットワークを構築し、女性農業者ならではの知恵を活かした新たな商品・サービスの開発などを支援しています。

また、近年意欲のある若い女性が就農しておりますが、女性就農者への就農相談において、農業に必要な研修等は受けてきたものの、気軽に意見交換できる女性同士のネットワークが必要との意見も寄せられています。

このことから、本市においても、農業における女性の新規参入・活躍を促すとともに、地域農業の活性化を図るため、新たな担い手となる意欲のある女性農業者のチームを設立することを検討しています。詳細につきましては、農政企画課までお問い合わせください。

【主な活動内容】

- (1) スマート農業など農業に関する様々な講習等の受講
- (2) 新規就農者向け相談窓口の創設
- (3) 消費者との交流イベント など

※水稲・果樹栽培にたずさわる方、農業関係者など幅広くご意見を募集しています。

【問い合わせ先】 農政企画課 TEL 443-2080

とやまスローライフ市民農園

とやまスローライフ市民農園とは、立山連峰から富山湾までの素晴らしい景色が広がる富山市開ヶ丘にある市民農園です。

家庭菜園を始めてみたいけど、道具をそろえるのが大変、初心者だけど上手に野菜を育てられるか心配とされている方に朗報です！とやまスローライフ市民農園では、農機具の無料貸し出しを行っています。さらに、職員が常駐しているので、初心者の方も安心して栽培サポートが受けられます。

■ 農園概要

【区画面積】 約50㎡ (5m×10m)

【利用料金】 1万2570円/年 (税込)

※期間の途中から契約された場合、期間に応じて利用料金が減額されます

【契約期間】 2021年4月1日～2022年3月31日
(翌年度の継続利用可)

■ 利用申し込み

「とやまスローライフ市民農園」のホームページから利用申込書をダウンロードしていただき、必要事項を記入の上、郵送、FAX、電子メールにてお問い合わせください。



【問い合わせ先】 とやまスローライフ・フィールド事務局 TEL 411-4401

農業用水路への転落事故に注意しましょう

近年農業用水路での死亡事故が毎年発生しており、その特徴としては、

- ① 幅や深さのある幹線水路だけではなく、末端の小規模な水路でも多く発生しています。
- ② 8割が65歳以上の高齢者に起こっています。
- ③ 農繁期、農閑期によらず年間を通じて発生しています。

特徴①のように生活に身近な場所に危険が潜んでいることから、今年度から行政、農業関係者、地元住民等が参加し危険箇所の把握や対策を検討するワークショップを市内3ヶ所で開催しました。近所の危険箇所を把握し、家族への声掛け等によって転落事故を防ぎましょう。

＜ワークショップで把握した危険箇所の例＞



幅が狭い通学路の横にある用水路



法面の勾配が急な排水路



ワークショップの様子(水落地区)

【問い合わせ先】

(富山地域) 農村整備課

TEL 443-2084

(富山地域以外) 農地林務課

TEL 468-2170

とやま棚田保全事業について

中山間地域における耕作放棄地の発生防止や多面的機能の確保、防災対策として、集落協定組織が取り組む棚田保全活動（夏期湛水、水田貯留）に対して支援しています。

夏期湛水

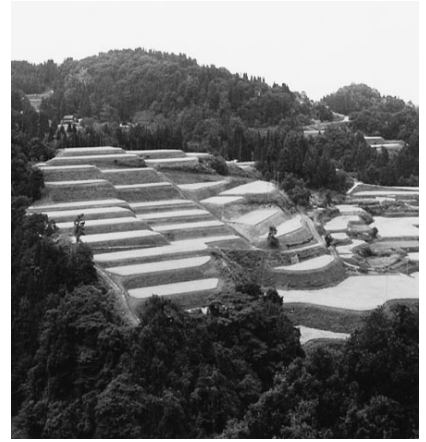
耕起・代掻き、4月～9月の水張り（夏期湛水化）による多面的機能を確保する取り組み

（交付単価：10千円/10a）

水田貯留

水田において、排水調整板の設置・畦畔の嵩上など、大雨時に降った雨水を一時的に溜め、少しずつ流すことで浸水被害を軽減する取り組み

（交付単価：13千円/1ha）



【問い合わせ先】 農林事務所農業振興課 TEL 468-2449

豪雨被害の予防等に向けた取り組みについて

近年は、ゲリラ豪雨などにより水路法面や畦畔、農道などの崩壊が生じ、本来の機能が著しく低下する被害が発生しています。

被害の予防又は軽減を図るため、次の2点についてご注意ください。

- ① 天気予報をチェックし、ゲリラ豪雨等の強い雨が降る恐れがある場合は、水門や田取水口の堰板を調整し、圃場への急激な流入を防ぐ。
- ② 耕起や代掻きの際に十分な畔塗りをを行うとともに、日頃から畦畔等に割れ目が入っていないかを確認し、漏水防止に心がける。



崩壊した水路法面



崩壊した農道

【問い合わせ先】 農村整備課（富山地域） TEL 443-2084
農地林務課（富山地域以外） TEL 468-2170

令和2年12月からの大雪により被災された農業者の皆様へ

この冬期間の大雪により、市内の農業用ハウスや果樹の主枝等に被害が多く発生しました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

被災した施設等への復旧支援対策については、被災状況を取りまとめ、現在県等に要望を行っております。

なお、果樹の主枝等で新たに被害が確認された場合には、支援の対象となる可能性が有りますので、農協や県農林振興センター等にご連絡いただくとともに、被害の状況がわかる写真等を保存いただきますようお願いいたします。

【問い合わせ先】 農業水産課 TEL 443-2083 農業振興課 TEL 468-2449

農地賃借料、農作業標準料金・賃金について

【農地賃借料】

令和2年1月から令和2年12月までの1年間に締結(公告)された利用権設定による賃貸借における賃借料水準(10アール当たり)は次のとおりです。

農地の貸し借りをされる場合は、賃借料水準を参考に、対象農地の状況(区画の形状や面積、畦畔の状況など)を考慮し、賃貸者と賃借者で協議のうえ、決定してください。

【田(水稲)の部】

締結(公告)された地域名	平均額 (10a当たり)	最高額 (10a当たり)	最低額 (10a当たり)	算定に使用したデータ (筆数)	<参考> 無償のデータ (筆数)
富山地域	4,985円	9,000円	1,746円	743件	220件
大沢野地域	5,430円	9,000円	2,500円	298件	28件
大山地域	5,859円	9,000円	1,800円	145件	114件
八尾地域	4,362円	7,000円	1,500円	656件	76件
婦中地域	7,354円	12,000円	3,000円	354件	116件
山田地域	データ数5件未満				0件
細入地域	データ数5件未満				1件
<参考>富山市平均	5,299円	—	—	2,196件	555件

【畑(普通畑)の部】

締結(公告)された地域名	平均額 (10a当たり)	最高額 (10a当たり)	最低額 (10a当たり)	算定に使用したデータ (筆数)	<参考> 無償のデータ (筆数)
富山市全域	5,800円	8,000円	3,500円	26件	16件

- *1 賃借料の算定に際し、物納支給または無償としているデータは未使用である。
*2 地域別に、5件以上のデータがある場合に賃借料の算定を実施する。
*3 【田(水稲)の部】の「<参考>富山市平均」の平均額はデータ数による加重平均値である。

【農作業標準料金・賃金】

令和3年の農作業料金・賃金の標準額は次のとおりです。

農作業を受委託される場合は、標準額を参考に、対象農地の状況(区画の形状や面積、畦畔の状況など)を考慮し、受託者と委託者で協議のうえ、決定してください。また、掲載されていない項目については、受託者と委託者で協議のうえ、決定してください。

項目	作業名	内容	金額(円)
賃金	一般作業	1時間あたり (農業機械を使用しない作業)	1,102円
水稲	トラクター	耕起・荒代・代掻き (一貫作業)	14,900円
	側条田植機	苗・肥料委託者負担	8,200円
	コンバイン (自脱型)	刈取り・脱穀	22,000円
	畔塗り	1mあたり	75円
大麦	トラクター	耕起・溝切り・播種	15,700円
	コンバイン (自脱型)	刈取り・脱穀	18,700円
大豆	トラクター	耕起・碎土・播種	14,300円
	コンバイン (普通型)	刈取り・脱穀	23,000円
大麦・大豆	額縁排水	1mあたり	41円
その他	トラクター	耕起・溝切り	8,800円

- *1 賃金には、消費税はかかりません。
*2 ほ場整備された30アール区画における10アールあたりの金額であり、消費税は含まれていません。

【問い合わせ先】 農業委員会事務局 TEL 443-2124、443-2128
市ホームページでも情報を掲載していますので、ご利用ください。

営農サポートセンターから農業者の皆様へ 農作業を「農業サポーター」に依頼してみませんか

営農サポートセンターでは、有償で農作業をお手伝いする「農業サポーター」の育成と農業者の皆様へ「農業サポーター」の紹介を行っています。

農業サポーターの登録者数は、733人(延べ：R2年5月現在)で、令和元年度は約3,000人(延べ)が農作業(野菜、果樹、花き、水稲)のサポートに従事しています。

農繁期や年間を通して人手が足りないとお悩みの農業者の方は、「NPO法人里山倶楽部(サポート業務窓口)」、または「営農サポートセンター」まで、お気軽にご相談ください。

(農業サポーターを雇用する際のお願い)

- ① 富山市内の農業者に限ります。
- ② 支払賃金は、最低賃金額を下回らないでください。
- ③ トラクター等の農業機械の運転が必要な農作業は従事できません。
- ④ 農業サポーターのケガや事故等に備えるため、保険に加入されることをお勧めします。
- ⑤ はじめての方は作業開始の2週間ぐらい前までにご連絡ください。

【問い合わせ先】 富山市営農サポートセンター TEL 429-4504
NPO法人 里山倶楽部 TEL 411-4401